

SONY

4-199-673-04(1)

パーソナルオーディオドッキングシステム

取扱説明書・保証書

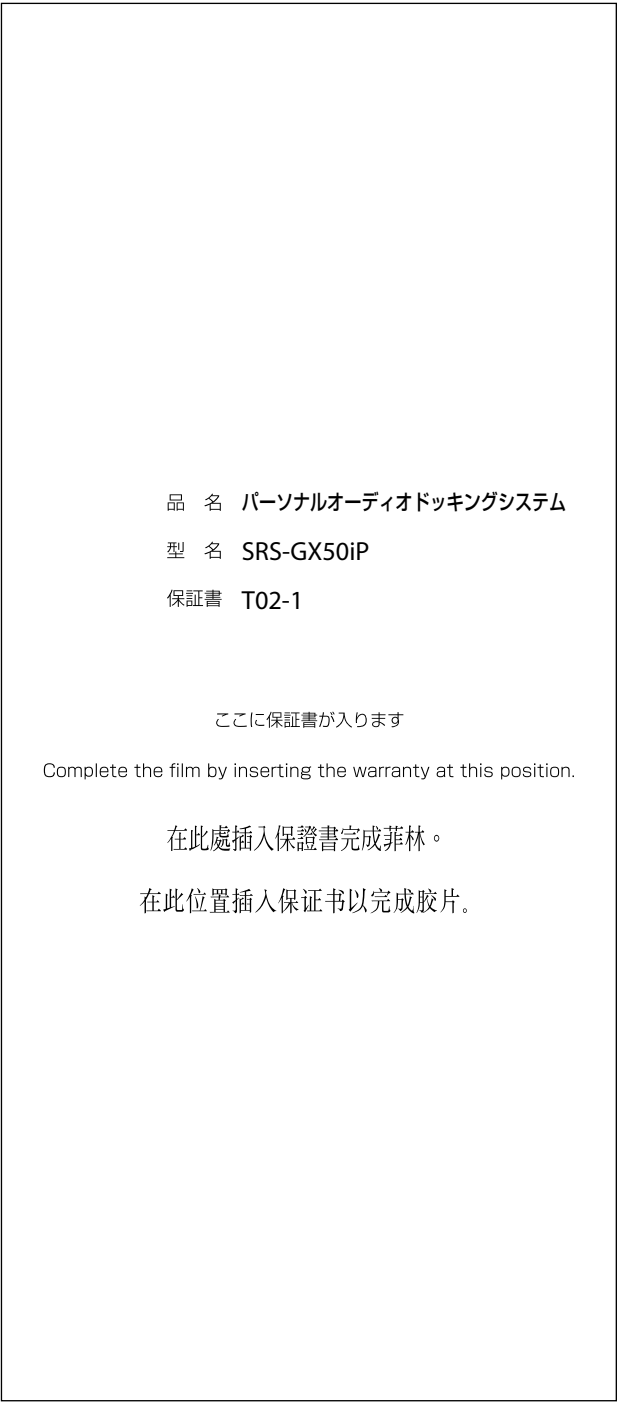
SRS-GX50iP

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



©2011 Sony Corporation Printed in China



よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは <http://www.sony.jp/support/> ホームページをご活用ください。

使い方相談窓口		
フリーダイヤル	0120-333-020	左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
携帯電話・PHS 一部のIP電話	0466-31-2511	
修理相談窓口		
フリーダイヤル	0120-222-330	「309」+「#」を押しってください。直接、担当窓口へおつなぎします。
携帯電話・PHS 一部のIP電話	0466-31-2531	
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。		
FAX (共通)	0120-333-389	

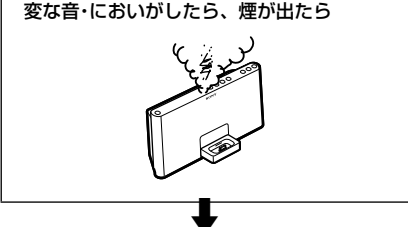
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

⚠ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る
この「安全のために」をよくお読みください。
定期的に点検する
1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。
万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら



- 電源を切る**
- 電源プラグをコンセントから抜く**
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口**に修理を依頼する

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。
⚠ 危険 <p>この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。</p>
⚠ 警告 <p>この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。</p>
⚠ 注意 <p>この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。</p>
注意を促す記号
🔥 火災
⚡ 感電
行為を禁止する記号
🚫 禁止
🚫 分解禁止
🚫 ぬれ手禁止
🚫 接触禁止
行為を指示する記号
👉 フラグをコンセントから抜く
❗ 指示

⚠ 警告	下記の注意事項を守らないと
🔥 ⚡ 火災 感電	火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

指定以外のAC/パワーアダプターを使わない
必ず指定のAC/パワーアダプターを使用してください。破裂や過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

🚫 禁止

内部に水や異物を入れない
本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやロソクを置かない

火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の溜ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火のついたロソクのような、火炎源を置かないでください。万ー、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

🚫 禁止

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万ー、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

🚫 禁止

湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所や直射日光のあたる場所には置かない
火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

🚫 禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない
本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

🚫 接触禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらない
感電の原因となることがあります。

🚫 ぬれ手禁止
--

自然放熱を妨げない
布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

🚫 禁止

安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。

🚫 禁止

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに接続する

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

❗ 指示

コード類は正しく配置する
コード類は定に引っかけたりして引っばると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

⚠ 注意	下記の注意事項を守らないと けが をしたり 周辺の家財に損害 を与えたりすることがあります。
--	--

内部を開けない
感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

🚫 分解禁止

はじめからボリュームを上げすぎない
突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、デジタルオーディオプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

🚫 禁止

長時間使用しないときは電源プラグを抜く
長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

👉 フラグをコンセントから抜く
--

お手入れの際、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

👉 フラグをコンセントから抜く
--

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

ボタン型電池 リチウム電池 CR2025 (リモコン用)
--

⚠ 危険	電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない
	液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同一タイプのもと交換してください。

⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none">小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。 機器の表示に合わせて＋－を正しく入れる。 充電しない。 火の中に入れてない。分解、加熱しない。ショートさせない。 コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。 液漏れした電池は使わない。 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
--	--

⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none">火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。 指定された種類以外の電池は使用しない。 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。
--	--

🔥 火災	火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の溜ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火のついたロソクのような、火炎源を置かないでください。万ー、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。
---	--

⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none">小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。 機器の表示に合わせて＋－を正しく入れる。 充電しない。 火の中に入れてない。分解、加熱しない。ショートさせない。 コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。 液漏れした電池は使わない。 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
--	--

機銘板は、本機の底面に表示してあります。

主な特長

- iPod & iPhone対応スピーカーシステム
- MEGA BASS機能搭載
- オーディオイン機能搭載
- ワイヤレスリモコン付属

保証書とアフターサービス

保証書
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへお買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないでください。
 - 一温度が非常に高いところ（40℃以上）や低いところ（0℃以下）。
 - 一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 一風呂場など湿気の多いところ。
 - 一窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
 - 一ほこりの多いところ。
 - 一テレビやプロジェクターのそば。
 - ブラウン管タイプのテレビやプロジェクターの近くで使用する場合は充分に離してご使用ください。本機をこれらに近づけすぎると画面に色むらが生じる場合があります。
 - 一落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
 - 一本機の内部に液体や異物を入れないでください。
 - 一汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
 - 一キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気に変化し、使えなくなる場合があります。

AC/パワーアダプターについて

- コードを無理に曲げたり、上に重い物をのせたりしないでください。
- 長い間使わないときは、アダプターと接続する電源コードをコンセントから抜いてください。

主な仕様

iPod部	
出力最大	DC 5 V 500 mA
スピーカー部	
実用最大出力	直径約7.6 cm、4 Ω 20 W + 20 W (全高調波歪1 9%)、ステレオ (JEITA *)
音声入力	オーディオ IN端子 (直径3.5 mm ステレオミニジャック)
消費電力	15 W
電源	家庭用電源 (AC 100 V - 240 V、50 Hz/60 Hz)
最大外形寸法	約356.0 mm × 158.1 mm × 151.9 mm (幅×高さ×奥行き、最大突起部含む) (JEITA *)
質量	約1.8 kg

* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。

付属品
iPhone 3GおよびiPhone 3GS用Dockアダプタ[Ⓔ](1)^{*1}
AC/パワーアダプター(1)
電源コード(1)^{*2}
オーディオケーブル(1)
リモコン(リチウム電池入り)(1)
取扱説明書・保証書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)

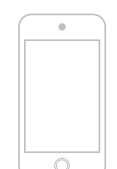


本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

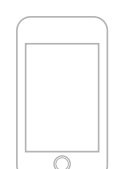


^{*1} 本機に付属しているアダプタはiPhone 3G、iPhone 3GS以外にはご使用になれません。

^{*2} 付属の電源コードセットは、本機専用です。他の電気機器では使用できません。

iPod & iPhone 対応モデル



本機には下記のiPod & iPhoneが対応しています。ご使用の前に、お使いのiPod & iPhoneを最新のソフトウェアにアップデートしてください。特別な場合を除き、この取扱説明書ではiPodおよびiPhoneの総称として「iPod」と記載しています。

		
iPod touch 第4世代	iPod touch 第3世代	iPod touch 第2世代

		
iPod touch 第1世代	iPod nano 第6世代*	iPod nano 第5世代 (ビデオカメラ)

		
iPod nano 第4世代 (ビデオ)	iPod nano 第3世代 (ビデオ)	iPod nano 第2世代 (アルミニウム)

		
iPod 第5世代 (ビデオ)	iPod classic	iPhone 4

	
iPhone 3GS	iPhone 3G

ご注意

- 本機のDockコネクタはiPod専用です。Dockコネクタで対応できない機器は本機に付属のオーディオケーブルでAUDIO INジャックに接続してください。
- ソニーは本機と接続のiPodデータの破壊や損失について、責任を負いません。

* iPod nano 第6世代には専用のDockアダプタがありません。(2011年3月現在)
iPod nano 第6世代はDockアダプタなしでご使用できます。

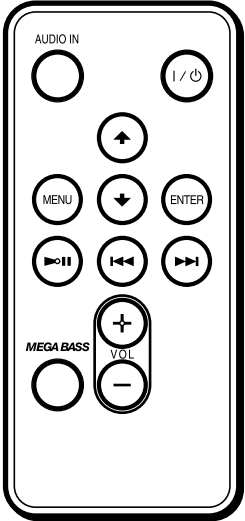
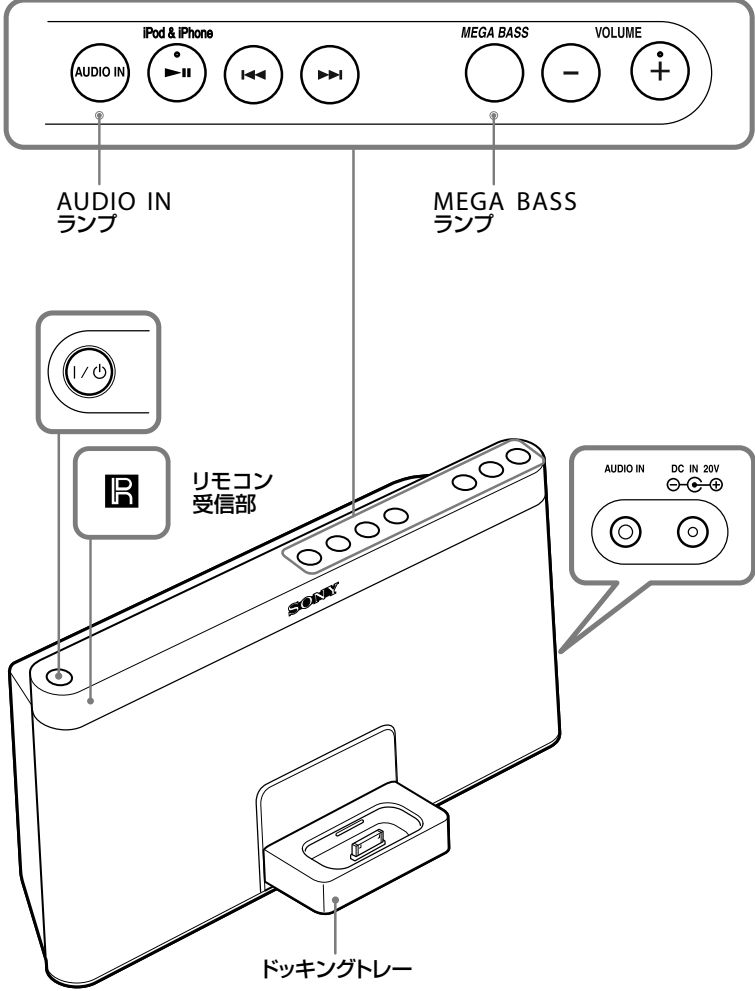
商標

iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれiPod, iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとテロップによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。本製品をiPod、又は、iPhoneと共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。

最新のiPod & iPhone対応機種については、下記サポートページをご覧ください。
http://www.sony.jp/support/av-acc/

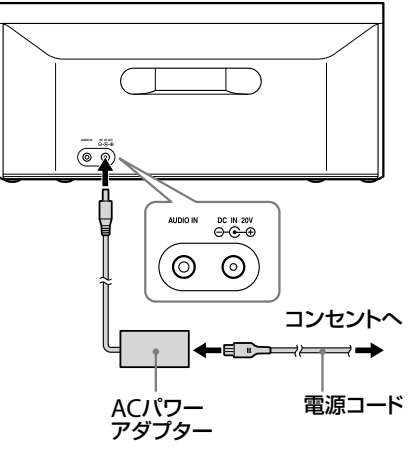
裏面へつづく



VOLUME+ (リモコンの場合VOL+)、▶|| ボタンに凸部(突起)がついています。

電源を準備する

- 付属のACパワーアダプターと電源コードをセットする。
- 本機背面のDC IN 20VジャックにACパワーアダプターを差し込んだあと、電源コードをコンセントへ差し込む。



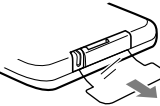
ご注意

- この製品には、付属のACパワーアダプターをご使用ください。付属以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



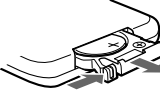
リモコンを準備する

初めて付属のリモコンをお使いになるときは、絶縁フィルムを取り除いてください。

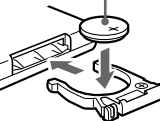


リチウム電池を交換するときは

リモコンに入っているリチウム電池は、通常の使用では約6ヶ月持続します。電池が消耗すると、リモコンは正常に作動しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったりします。そのようなときは、新しいソニー製リチウム電池CR2025と交換してください。



↓
+側を上に入れて入れる



電池に関する警告

長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液もれを防ぎます。

リチウム電池に関するご注意

- 使いきった電池はすぐに廃棄してください。電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- 接触不良を防ぐため、電池を乾いた布でよく拭いてください。
- 電池を入れるときは＋と－を確かめてください。
- ピンセットなどの金属類と電池と一緒に携帯・保管しないでください。電池の＋と－が金属類とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 直射日光や火の近くなど、温度の高いところに電池を置かないでください。

⚠ 警告

電池の＋と－の向きをまちがえて入れると破裂する恐れがあります。内蔵の電池と同一タイプの電池をお使いください。

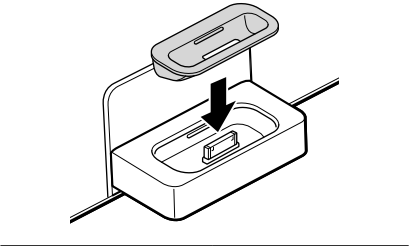
iPodを聞く

別売りのiPodを本機に接続して音楽を楽しむことができます。iPodを本機に接続するとき、iPodお買い上げ時に付属のDockアダプタ、Apple Inc.社から購入したものをご使用ください。

ご注意

- iPodの使いかたについては、iPodの取扱説明書をご確認ください。
- 本機のDockコネクタはiPod専用です。Dockコネクタが対応しない機器をお使いの場合、付属のオーディオケーブルで本機背面のAUDIO INジャックに接続してください。
- ソニーは本機と接続のiPodデータの破壊や損失について、責任を負いません。
- Apple Inc.のウェブサイトでiPod操作環境条件の詳細をご確認ください。

- お使いのiPodまたはiPhoneのDockアダプタを装着する。**



iPod touch (第4世代) iPod 付属または iPod touch (第3世代) Appleincから購入されたDockアダプタを iPod touch (第2世代) iPod touch (第1世代) ご使用ください。

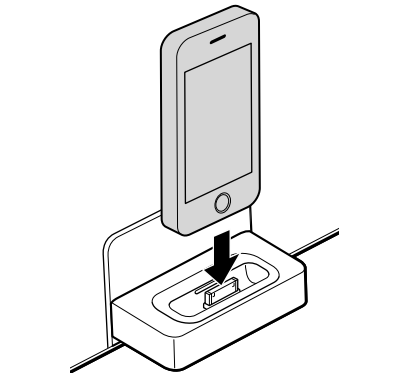
iPod nano (第6世代) Dockアダプタなしで ご使用できます。

iPod nano (第5世代) iPod 付属または iPod nano (第4世代) Apple.incから購入されたDockアダプタを iPod nano (第3世代) iPod nano (第2世代) ご使用ください。 iPod classic

iPhone 4 Appleincから購入されたDockアダプタをご使用ください。

iPhone 3GS 本機に付属のDockアダプタをご使用ください。 iPhone 3G

- ドッキングトレーにiPodまたはiPhoneを装着する。**



ちょっと一言

- 安定した接続を確保するために、iPodのケースやカバーをはずしてドッキングトレーに装着してください。

- ▶|| ボタンを押す。** iPodの再生が開始されます。 iPodの操作を本機またはiPodボタンで操作を行うことができます。

- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。**

こんなときは	操作
iPodの電源を切る	▶ ボタンを押したままにする。
一時停止する	▶ ボタンを押す。もう一度押すと再生が始まる。
次の曲へ進む	▶ ボタンを押す。
前の曲に戻る	◀◀ ボタンを押す。*1
曲を聞きながら聞きたい部分を探す	再生中に ▶▶ または ◀◀ ボタンを押したままにする。

こんなときは	操作
iPodの表示窓の再生時間を見ながら聞きたい部分を探す	一時停止中に ▶▶ または ◀◀ ボタンを押したままにする。ボタンをはなして ▶ ボタンを押すと再生が始まる。
前のメニューに戻る	MENU ボタンを押す。*2
メニューアイテムや再生する曲を選ぶ	↑/↓ ボタンを押す。*2
メニューの実行や曲の再生	ENTER ボタンを押す。*2

*1再生中にこの操作を行うと現在再生中の曲の頭に戻ります。もう一度押すと前の曲に戻ります。
*2付属のリモコンのみこれらの操作ができます。

ご注意

- リモコンのMENU、↑、↓、ENTERボタンでiPod nano第6世代の操作は行えません。
- iPodの装着および取りはずし時は、本機のDockコネクタと同じ角度でiPodを抜き差ししてください。iPodを前後に倒して無理に取りはずすとするとDockコネクタが破損する恐れがあります。
- ドッキングトレーにiPodを装着したまま本機を持ち運ばないでください。
- iPodの装着および取りはずし時は、ドッキングトレーをしっかりと押さえてください。
- iPodを取りはずす前に再生を一時停止してください。
- iPodの電池残量が非常に少ない場合は、しばらく充電してから操作してください。
- iPod touchやiPhoneは電源を入れないと動作しません。操作する前にiPod touchやiPhoneの電源を入れてください。

ちょっと一言

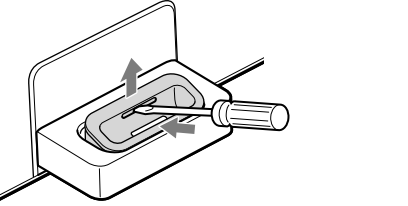
- 電源を入れると音量は前回の設定音量になります。前回の設定音量が大きい場合は、自動的に小さくなります。
- 最大または最小音量に設定すると、|/⊘ 電源ボタンランプは3回点滅します。

iPodを本機で充電するには

電源コードをコンセントにつなぎ、本機にiPodを接続してください。充電が自動的に開始します。充電の状態はiPod本体に表示されます。詳しくは、お使いのiPodの取扱説明書をご覧ください。

Dockアダプタを本機から取りはずすには

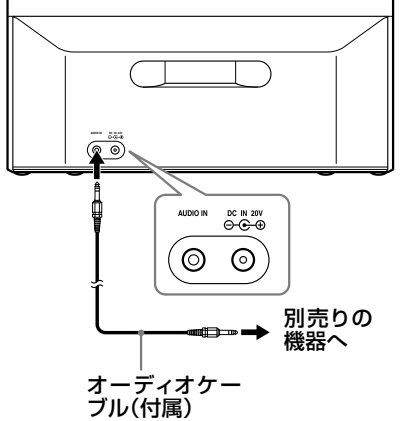
内側の溝に平らなもの(マイナスドライバーなど)を引っ掛けて持ち上げてください。



別売りの外部機器をつなぐ

携帯デジタルミュージックプレーヤーなどの外部機器を本機に接続して、スピーカーから流れる音を楽しむことができます。接続する前にすべての機器の電源を切ってください。本機に接続する機器の取扱説明書で詳細をご確認ください。

- 本機背面のAUDIO INジャックと別売りの外部機器を付属のオーディオケーブルで接続する。**
- |/⊘ 電源ボタン**を押して、**本機の電源を入れる。**
- 本機に接続した機器の電源を入れる。**
- AUDIO INボタン**を押す。AUDIO INランプが点灯します。
- 外部機器を操作して再生する。** 本機のスピーカーから音流れます。



ご注意

- 本機に接続した機器の取扱説明書もご確認ください。
- 機器によっては、本機に付属のオーディオケーブルが使用できないことがあります。その場合、お使いの機器に適したケーブルをお使いください。
- 音量が小さい場合はまず本機の音量調節をしてください。それでも小さい場合には外部機器の音量を調節してください。

ちょっと一言

- 本機は省エネルギー対策をしています。iPod(またはAUDIO INジャックに接続された機器)の再生が停止してから約30分間何も操作しないと、本機の電源は自動的に切れます。

重低音を楽しむには

MEGA BASS ボタンを押す。MEGA BASSランプが点灯します。低音効果を得ることができます。通常の音質に戻すには、もう一度MEGA BASSボタンを押します。

故障とお考えになる前に

本機が正しく動作しないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

共通

電源が入らない。

- 電源コードがコンセントにしっかり差し込まれているか確認する。

音が出ない。

- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。

雑音が入る。

- 携帯電話などを本機から離して使用する。

|/⊘ 電源ボタンランプが点滅する。

- 電源コードをコンセントに差し直す。それでも点滅後シャットダウンする現象がよく起こるようでしたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

iPod部

iPodから音が出ない。

- iPodがしっかり接続されているか確認する。

本機からiPodの操作ができない。

- iPodがしっかり接続されているか確認する。

iPod の充電ができない。

- iPodがしっかり接続されているか確認する。

AUDIO IN部

- オーディオケーブルがしっかり接続されているか確認する。

リモコン部

リモコンが動作しない。

- リモコンの電池が消耗していたら、新しいものと交換する。
- リモコン受信部が正しく受信できる方向にリモコンを向けているか確認する。
- リモコン受信部をふさがない。
- 直射日光や蛍光灯などの強い光が当たる場所にリモコン受信部をさらさない。
- リモコンは、本機の高なるべく近くで使用する。